



全労連青年部ニュース

YOUTH TOPIC

つながる・たたかう・支えあう青年部を



ホームページ<http://www.zenroren.gr.jp/jp/seinen/>

ブログ<http://blogs.yahoo.co.jp/zenrourenpower>

6月9日～10日

全国青年大集会活動交流会

プログラム案が以下のとおりかたまってきました！是非、各単産・地方組織でこれまで集会にかかわってきた皆さんご参加をお待ちしています！

遅ればせながら参加報告用紙を添付しましたので、よろしくお願ひします。

プログラム案

1日目(6月9日)

16:00～ 実行委員会からのあいさつ、交流会の目的、次回集会への意思統一

16:10～ 争議など・たたかっている青年、2011年集会の発言者からの経過報告、各地の特徴的な取り組み報告

18:00～ 懇親会 会費 1000円

2日目(6月10日)

9:30～ 記念講演 「労働市場関係からみる若者の現在(仮)」
講師・後藤道夫さん(都留文科大教授)
質疑応答

10:50～ 分散交流会
問題提起①
休憩

11:05～ 分散交流会①
テーマ

「若者がどんな状況に置かれ、どんな要求をうたえていくのか」

活動交流会の目的①
次の青年大集会へのスタート★



活動交流会の目的②
様々な立場の青年とつながりをつくらう★



活動交流会の目的③
青年の実態から出発して、
取り組みの経験、
運動を広げるアイデアなどを
じっくり交流しよう★



【How to 分散交流会】

- ・6～7人のグループに分かれて同じテーマで話し合ってもらおう。
- ・模造紙を用意し、話し合った内容が形に残るように工夫する。
- ・一定時間がきたら、グループリーダー以外はシャッフル。
- ・新しいメンバーで前に出た内容をざっと振り返って、引き続き議論する。

メンバーシャッフルが計4回！？
頭をフル回転させて、
たくさん話そう！

- 12:20～ 昼食休憩
- 13:20～ 全体交流①
※分散交流会①で話し合ったことをグループごとに発表
- 13:50 分散交流会への問題提起②
- 13:55 分散交流会②
テーマ「次の全国青年大集會にむけて、どういふ運動をつくっていくか」
- 休憩
- 15:20～ 全体交流②
※分散交流会②で話し合ったことをグループごとに発表
- 15:50～ まとめ、閉會



青年運動の結節点となる集會を、あらゆる地域で開催できるようになろう!!!

全教青年部總會を開催

部活動のこと、職場の長時間過密労働などどう克服するか!? 議論白熱

總會には代議員、傍聴者、来賓も含めて約50名が参加しました。執行部からの議案提案後、指定討論として京教組、長野高教組から発言があり、青年教職員の要求をアンケートで集めて、「初任研ノート」を廃止させたとりくみ、青年部としてニュースを発行しながら任用式行動や教研などつながりづくりに頑張っているとりくみがそれぞれ報告されました。

グループ討論では、それぞれの職場の実態や悩み、青年部活動をどう発展させたいかなどを交流し、お互いに共感を寄せ活発な討論が展開されました。少人数で討論をしたので、参加者がみんな発言でき、その後の交流会でも初めての方も含めてもりあがりました。

2日目の全体討論でもグループ討論を反映して、各地のとりくみや問題意識が多様に出されました。特に部活動のこと、職場の長時間過密労働をどう克服するか、そのなかで、どう集まりとりくみをつくっていくか、青年部として組織拡大のとりくみをどうすすめていくか、など活発に討論・交流が行われました。

討論終了後、議案が可決され、また役員選挙を実施し、2012年度の全教青年部役員全員が信任されました。

→全教のホームページ、青年のページより(http://www.zenkyo.biz/modules/zenkyo_torikumi/detail.php?id=462)

